

平成23年度 これまでの市の主な取組の実績（新規・拡大分）

1. 交通安全関係・・・資料－2 －1

- ① 高齢者の事故増加に伴い、地域の団体や室蘭警察署などと連携し、夜光反射材の配布をはじめ、講習会・講座で啓発機会を増やし、高齢者の意識高揚を図った。
11月末現在18回実施し、今後4回実施予定。
- ② 室蘭交通安全協会、室蘭警察署、室蘭市で連携し、室蘭市老人クラブ連合会に夜光反射材付のエコバックを300枚寄贈し、高齢者の交通事故防止に啓発強化を図った。
- ③ 幼稚園児及び高齢者の交通死亡事故を受け、町会回覧を実施したほか、市内幼稚園、保育所、小中学校等に対し、交通安全情報を配布し、交通事故の再発防止を図った。

2. 防犯関係・・・資料－2 －4～7、10～12

- ① 町内会等への支援の拡大と防犯強化のため、街路灯（防犯灯）設置助成の拡大。
省エネタイプの灯具の助成を新設
9月補正予算により、190灯からさらに300灯に拡大。
12月1日現在申請数282件

3. 防災関係・・・資料－2 －8・9

- ① 大雨災害の対策として、排水機能を強化するため、排水管等を敷設。
輪西地区と港北地区を実施。
- ② 災害時の地域住民による早期対応を促進するため、町会・自治防災組織等に災害用土のうの配布を実施。

4. 水難関係

- ① 水難事故が起きた場合の対応として、潜水土養成計画（平成22年度～平成24年度）に基づき、すでに潜水土の資格を取得し、指導者として訓練を受けた4名の指導のもと、水難救助隊の隊員（ダイバー）を養成。
消防士8名が訓練を受けている。

5. 消費者関係・・・資料－2 －13・14

- ① 消費者保護のため、「悪質な訪問販売」や「振込め詐欺」等への注意喚起として消費生活情報のメール配信を実施。
- ② 悪質な訪問販売による被害を未然に防止するため、訪問販売お断りに関するステッカーを広報むろらん11月号と一緒に全戸配布を実施。
- ③ 消費生活情報のラジオCM及び番組コーナーによる「暮らしの安心ガイド」として契約上のトラブル、振り込み詐欺や架空請求等の悪徳商法の対処方法等の啓発を実施。
- ④ 消費生活情報を広く普及するため、出前講座を町会・自治会に対し要望調査を行い、実施回数の拡大。

平成22年度8件、平成23年度（予定含む）27件

6. 高齢者関係

- ① 高齢者（希望者）に対し、「緊急連絡先」や「かかりつけ医療機関」などを記入するA4判の用紙と専用ファイルを5月より配布し、記入後、冷蔵庫へ張ってもらうことで、緊急時に必要な情報が得られるようになった。

11月現在1,042件